

労働災害事例報告書（重災、休業、不休）

登録番号	22-002	提出日：2023年 3月 7日				
支部名	支部	発生日時	2022年 12月 5日 16時頃			
発生場所	プラズマ切断機4号機切断架台上					
被災者	氏名	A 氏	年齢	28歳	役職	一般
	慮外区分	慮常 / 外注	勤務経験	2年11月	作業経験	2年11月
傷病名	右眼への異物侵入				休業日数	0日
災害の概要	製品を抜いた鋼板の枠を手動ガス切断機で切断中、切断スパッタが遮光シールドの隙間から右目へ侵入				災害類型	⑩その他

12月5日（月）16時頃、第1工場内プラズマ切断機4号機切断架台上において、板厚9mm製品100枚を吸上げ後、手動ガス切断機で枠バラシを実施中、切断スパッタがヘルメット装着型遮光シールドの隙間から右目に入った気がしたが、その日は特に違和感が発生せず、帰宅した。翌日、起床すると右目にゴロゴロとした違和感があり、出勤後、第1工場控室にて上長に報告し、眼科で受診した結果、「右目への小さな粉塵の侵入あり」と診断されたもの。



原因

①手動ガス切断時の切断要領に不備（吹管が真下方向に直角に維持されていない）があったこと。
 ②防護めがねが未装着であったこと。

対策

①手動ガス切断時の切断要領、切断姿勢の指導徹底。
 ②遮光シールド使用時でも、必要により防護めがね装着を徹底。

【災害類型】 ①墜落・転落 ②転倒 ③飛来・落下 ④挟まれ ⑤巻き込まれ
 ⑥切れ・擦れ ⑦熱傷 ⑧感電 ⑨火災・爆発 ⑩その他

注) 網掛け部の記入は任意とする。それ以外は必ず記入をお願いします。

登録番号は、事務局で整理のため登録します。

氏名は、記載しないでください。A氏（複数の場合、B氏、C氏・・・）